

みずほCustomer Desk Report 2018/01/19号 (As of 2018/01/18)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	111.28 AUD/USD
TKY 9:00AM	111.35	1.2182	135.64	1.3827	0.7972
SYD-NY High	111.48	1.2265	136.31	1.3913	0.8007
SYD-NY Low	110.69	1.2165	135.54	1.3805	0.7942
NY 5:00 PM	111.11	1.2239	135.92	1.3894	0.8000
NY DOW	26,017.81	▲ 97.84	日本2年債	-0.1300	0.00bp
NASDAQ	7,296.05	▲ 2.23	日本10年債	0.0800	0.00bp
S&P	2,798.03	▲ 4.53	米国2年債	2.0414	▲0.38bp
日経平均	23,763.37	▲ 104.97	米国5年債	2.4173	1.55bp
TOPIX	1,876.86	▲ 13.96	米国10年債	2.6228	3.70bp
ソコ日経先物	23,825	▲265.00	独10年債	0.5700	1.05bp
ロンドンFT	7,700.96	▲24.47	英10年債	1.3295	2.25bp
DAX	13,281.43	97.47	豪10年債	2.7865	3.65bp
ハンセン指数	32,121.94	138.53	USDJPY 1M Vol	7.18	▲0.05%
上海総合	3,474.75	30.08	USDJPY 3M Vol	7.68	0.12%
NY金	1,327.20	▲12.00	USDJPY 6M Vol	7.95	0.09%
WTI	63.72	▲0.25	USDJPY 1M 25RR	-0.80	Yen Call Over
CRB指数	196.34	▲0.06	EURJPY 3M Vol	8.30	▲0.06%
ドルインデックス	90.53	▲0.01	EURJPY 6M Vol	8.40	▲0.01%

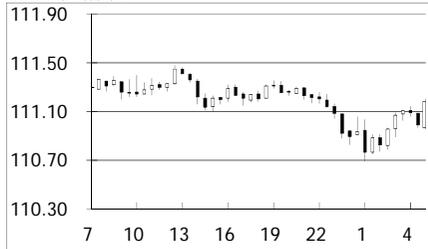
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
1月18日	09:30	豪 雇用者数変化(前月比)	12月 +34.7K	+15.0k
	09:30	豪 失業率	12月 5.5%	5.4%
	16:00	中 GDP(前年比)	4Q 6.8%	6.7%
	22:30	米 住宅着工件数	12月 1192k	1275k
	22:30	米 フィラデルフィア連銀景況指数	1月 22.2	25.0
	22:30	米 新規失業保険申請件数	-	220k
	-	欧 ケーレ・ECB理事「ユーロ圏は景気拡大期」		

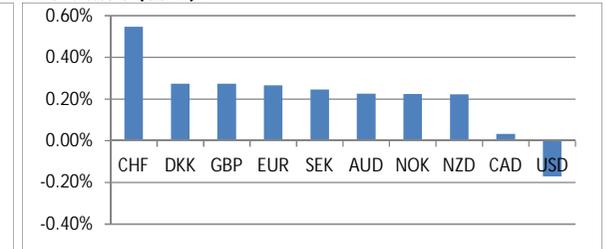
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
1月19日	18:30	英 小売売上高(前月比)	12月 -1.0%	1.1%
	22:45	米 ポスティブ・アトランタ連銀総裁講演	-	-
1月20日	00:00	米 ミシガン大学消費者信頼感指数・速報	1月 97.0	95.9
	03:00	米 クォールズ・FRB副議長講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	110.30 - 111.50	1.2150 - 1.2300	135.00 - 136.50

【マーケットインプレッション】

昨日の海外市場は、引き続き米政府閉鎖リスクが高まりを見せる中、ドル円は一時111円台を割り込む場面あるも111.00ちょうど近辺まで買い戻されて引けた。上院で暫定予算案の法案可決に必要な票が集まっていなくても報じられており、週末を前にして本日もドル買いを進めるには難しい環境だろう。再び110円台前半まで下落する可能性にも警戒したい。

東京	東京時間のドル円は111.35レールでオープン。日経平均株価が1991年11月以来となる24,000円台まで上昇し、前日比プラス圏で推移する中、ドル円もじり高推移となり、一時東京時間の高値となる111.48まで上昇。しかし、このレベルから一段と上値を追う展開とはならず、堅調推移となっていた日経平均株価がマイナス圏まで沈む展開となるとドル円も連れ安となった。結局、111.21レールで海外市場に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は111.21レールでオープン。米2年債利回りが2008年以来の高水準に上昇する中、111.35まで上昇。しかし、米大統領が「NAFTAは悪い冗談だ」とツイートすると反落。前日、米農務長官が「トランプ大統領は、NAFTAの利点認識するようになった」と語ったことで融和ムードが浮上していただけに失望感に繋がった。111.22レールでNYに渡った。ユーロは1.2198レールでオープン。ハイマン独連銀総裁が独経済の減速は低金利の長期化を意味すると発言したことで1.2187まで下落。一服後は押し目買いから1.2252まで堅調に推移し、1.2239レールでNYに渡った。ポンドは1.3834レールでオープン。米EIA在庫週報の発表を控え利益確定の売りが先行し北海ブレント原油が反落する中、1.3805まで下落。しかし、ソーシャルメディア大手がアジアの英EU離脱投票への介入に対する調査を強化するとの報道から国民投票の再実施の機運が高まる中、1.3891まで反発し、1.3866レールでNYに渡った。
ニューヨーク	海外時間のドル円は111円台前半での推移が続く111.22レールでNYオープン。朝方発表された米12月住宅着工件数が予想を下回ったことや、米株が軟調なスタートとなったことから、ドル円は111.00を下抜けし110.83まで下落。この水準ではドル買い意欲も高く111.06まで反発。しかしその後、マコーネル共和党上院議員の「政府閉鎖の可能性に向けて準備しなければならぬ」との発言が伝わると、米政府閉鎖懸念の高まりからリスクオフムードが強まり、ドル円は安値110.69まで下落。午後にかけては米株が下げ幅を縮小したことや、クロス円も底堅く推移したことからドル円は111台に値を戻した。米政府予算採決を今夜控えその後は111.10付近での推移が続く。111.11レールでクロスした。一方ユーロは海外時間に安値1.2165から1.2239まで上昇し、NYオープン。朝方は海外時間の堅調な流れを引き継いだことに加え、ケーレECB理事の「ユーロ圏は景気拡大期、もはや回復期でない」との発言もあり、高値1.2265まで上昇。しかしここ数日1.22台後半ではユーロ高を懸念するECBメンバー発言もあり、積極的に上値を追う展開とはならなかった。その後は1.2240を挟んでの推移が続く。1.2239レールでクロスした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当: 岡本 森谷